



大人向け実用講座



「野菜づくりのコツと裏ワザ」を開催!

直売所の名人たちが編み出した野菜づくりのコツがDVDを観ながら学べます。すぐに試してみたいくなるアイデアや、目からウロコの技が満載です!

- ◆日時 3月4日(土) 10:30~12:00
- ◆会場 ユメニティ会議室①②
- ◆対象 野菜づくりに興味のある方
- ◆講師 農山漁村文化協会 佐藤圭さん
- ◆定員 50名(参加費無料)
- ◆申込 1月10日(火)より受付



「認知症カフェ 図書館」

「認知症カフェ 図書館」を毎月(原則第4土曜日)行います。内容は脳のイキイキ度検査(MCI検査)、認知症サポーター養成講座、年をとるってどんなこと?(高齢者体験)などです。春休み、夏休みには小学生を対象にも行います。たくさんの方に、認知症について知っていただけるきっかけになれば、と考えています。どうぞお気軽にご参加ください。

1月開催日程

- ◆日時 1月28日(土) 14:30~15:30
- ◆内容 介護予防のはなしと、脳のイキイキ度をはかろう!(MCI検査)
- ◆会場 図書館2階会議室



展示案内 1月24日(火)まで

一般展示

「戦乱の時代を生きた人々  
~家康没後400年~」

児童展示

「ワクワク☆冬のイベント  
大集合!!」

1月

直方市立図書館カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

1月

★: ユメニティ小ホール ♥おはなしコーナー ◆図書館2階

- ♥10(火) 11時~ 乳幼児向けおはなし会(麦のこ)
- ♥14(土) 14時~ おはなし会(赤ずきん)
- ♥15(日) 14時~ おはなし会(れろの会)
- ◆22(日) 10時~ おもちゃ病院(受付14時まで)  
♥14時~ おはなし会(図書館職員)
- ◆28(土) 14時30分~ 認知症カフェ 図書館



2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

2月

- ♥4(土) 14時~ おはなし会(ママりんご)
- ♥7(火) 11時~ 乳幼児向けおはなし会(麦のこ)
- ★11(土) 14時~ 映画上映「シャレード」113分(土曜シアター)  
♥14時~ おはなし会(赤ずきん)
- ♥25(土) 11時~ おはなし会(まほうの箱)  
♥14時~ おはなし会(やまびこ会)  
◆14時30分~ 認知症カフェ 図書館
- ◆26(日) 10時~ おもちゃ病院(受付14時まで)



※13日~23日は、蔵書点検のため休館します。

太字は17時閉館、■はお休み  
○は行事のある日です

直方市立図書館 TEL. 0949-25-2240

URL <http://www.yumenity.jp/library/library.html>

開館時間 火~土 10:00~19:00、日・祝 10:00~17:00



毎月、司書がひとつのテーマにそって本を紹介します。  
※( )は司書のペンネームです。

テーマ

パン

「風のベーコンサンド 高原カフェ日誌」

柴田よしき：著/Fシ

東京から引越し、高原でカフェをオープンした奈穂。一人でカフェを経営するのは想像以上に大変だったが、少しずつ地元の人々に受け入れられていく。

高原には素晴らしい食材がいっぱいで、それをいかした美味しそうなメニューが数多く登場します。特に謎の客・田中さんが考案した「特製ベーコンサンド」は思わず作ってみたいくなります。(ペコ)

「うれないやきそばパン」

富永まい：文/E913ト

おじいさんがやっている古いパン屋さんには、お客さんが来ません。パンは売れ残ってしまいます。そこで人気のパン屋さんを参考に、デニッシュパンを作って売ることになりました。新しいパンは人気だけど、やきそばパンは…。

売れ残ってしまうパンたちの表情は哀愁たっぷり、レトロな雰囲気の内挿絵がかわいい絵本です。(kn<sup>2</sup>)



「パンとスープとネコ日和」

群ようこ：著/Fム

主人公のアキコは勤めていた会社を辞め、母親がしていた食堂を再オープンさせます。

店のメニューは日替わりの〈サンドイッチとスープ、サラダ、フルーツ〉。こだわりは安心できる食材を使い、手間ひまをかけること。明るく気配りのできる女性も手伝っています。さらに、ネコもやってきて…。泣いたり笑ったりと日常を描いていますが、ほっこり幸せでなんだか切ない作品です。(モコ)



「パンがいっぱい」

大村次郷：写真・文/K383オ

ピデ、エイシ、ユフカ、タラーミー。聞き慣れないこれらは全部パンの名前です。

パンはおよそ8000年前に、西アジア地方で生まれました。この本では様々な国のパンが、暮らしの風景とともに紹介されています。なかでも、家族や近所の人とパン作りをしている、トルコの人々が印象的でした。(K)



「レ・ミゼラブル」

ユーゴー：作/B953コ

貧しさゆえに一片のパンを盗まなければならなかったジャン・ヴァルジャン。

「北風と太陽」の話に倣えば、太陽は当然ミリエル司教であろうが、北風は彼を執拗に追いつけたジャベールだけでなく、彼を取り巻く社会の総体であったろう。

ジャン・ヴァルジャンの波乱の生涯を、豊島与志雄の名訳でどうぞ。(曇天)



「田舎のパン屋が見つけた「腐る経済」」

渡邊格：著/588.3ワ

高校を卒業後、七年のフリーター生活を経て、一念発起して大学へ。卒業後、教授の紹介で有機農産物の卸販売会社へ入社するが、社会の理不尽さにモヤモヤし…。そんなある晩、枕元に亡き祖父が立ち、パン屋になれという。小さくても本当のことがしたい、という想いでパン職人になることを決意！マルクスや天然菌と格闘しながら、パン屋を軌道に乗せるまでの道のり。(P)



「フライパンカフェ」

若山曜子：著/596.6シ

副題である“15分で作れるうちカフェおやつ”の通り、とっても簡単に、しかもフライパンで焼くだけでふわふわのパンケーキが出来ます。

他にもせんべいやクレープなども紹介されているので、お店に行くのも良いけれど、たまにはお家でカフェ気分を味わってみませんか。(ダック)

